

2. 「空き家活用 実践者セミナー」に参加

5日に颯娃町石垣にある塩や、で「空き家活用 実践者セミナー」が開催されました。これは市が新たに支援する「南九州市 空き家等活用支援事業補助金」の説明の場でも、実践を含めた活用例として、石垣商店街を中心に、10軒以上の空き家再生に取り組んできた加藤潤さんが講師を務めました。

市のあちらこちらから、空き家活用に関心の高い15名ほどが参加。座学だけでなく、再生された実際の空き家（再生後は交流施設、シェアオフィス、ゲストハウスとして活用）の現地視察を交えながら、学びを深めていきました。

参加者からの質問として印象的だったのが

「そもそも、移住する人をどうやって見つけたらいいのか」

「移住者を受け入れる地域側は、どんな風に対応したらいいのか」と、空き家という建物に対する課題だけでなく、そこに関わる誰かに意識が向いていたこと。

わたし自身も移住者として南九州市に関わる中で

「こういう対応がありがたかった」「こんな風にしてくれると助かった」ということがたくさんあるので、それらを1つの事例として自身のサイトなどにまとめてもいいかもしれないと思いました。



▼「南九州市 空き家等活用支援事業補助金」の詳細はこちらから。

http://www.city.minamikyushu.lg.jp/furusato/akiya_katuyoshien.html